

国民年金システム標準仕様書【第1.2版】 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID／帳票ID	機能要件		更新日	備考
				正	誤		
1	標準仕様書（本紙）	本編P31表3-11 システム印字項目の編集 方法	—	住民記録システム標準仕様書に宛名部分の住所は住所と 方書の間は 改行 としている。	住民記録システム標準仕様書に宛名部分の住所は住所と 方書の間は 開業 としている。	R6.10.31	誤記を訂正しています。
2	（別紙2）機能・帳票 一覧	改定履歴	機能ID：0260084		変更	R6.10.31	誤記を訂正しています。
3	（別紙2）機能・帳票 一覧	改定履歴	機能ID：0260122	変更なし（要件の考え方・理由、 備考 の修正）	変更なし（要件の考え方・理由の修正）	R6.10.31	誤記を訂正しています。
4	（別紙2）機能・帳票 一覧	改定履歴	機能ID：0260234	変更なし（機能要件、 要件の考え方・理由 の修正）	変更なし（機能要件の修正）	R6.10.31	誤記を訂正しています。
5	（別紙2）機能・帳票 一覧	改定履歴	機能ID：0260421	削除	—	R6.10.31	誤記を訂正しています。
6	（別紙2）機能・帳票 一覧	00共通	機能ID：0260396 機能要件	法令年限及び業務上必要な期間（保存期間）を経過した情報を 削除できること。 個人番号利用事務においては、保存期間を経過した場合には、 個人番号及び関連情報を標準準拠システムからできるだけ速や かに削除できること。 保存期間は、各市区町村が任意で指定できること。	法令年限及び業務上必要な期間（保存期間）を経過した情報を 削除できること。 個人番号利用事務においては、保存期間を経過した場合には、 個人番号及び関連情報を標準準拠システムからできるだけ速や かに削除できること。 個人番号の削除を記録した証明書等を作 成できること。 保存期間は、各市区町村が任意で指定できること。	R6.10.31	誤記を訂正しています。
7	（別紙2）機能・帳票 一覧	00共通	機能ID：0260026 要件の考え方・理由	税制で管理する情報ではなく年金の運用上必要な情報である。 このため他システムから連携するのではなく市区町村の保有す る書類等または本人の申立書により確認した人数を登録するこ ととする。 学生納付特例申請においては、被保険者分の扶養親族数を管理 できるようにする。 免除・納付猶予申請においては、被保険者分・配偶者分・世帯 主分それぞれの扶養親族数を管理できるようにする。	税制で管理する情報ではなく年金の運用上必要な情報である。 このため他システムから連携するのではなく市区町村の保有す る書類等または本人の申立書により確認した人数を登録するこ ととする。	R6.10.31	補記をしています。

国民年金システム標準仕様書【第1.2版】 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID／帳票ID	機能要件		更新日	備考
				正	誤		
8	(別紙2) 機能・帳票一覧	02免除	機能ID：0260223 備考	【第1.1版】 (略) 【第1.2版】 (削除) ・在学予定期間	【第1.1版】 (略) 【第1.2版】 (削除) ・在学予定期間 <u>・申請年度</u>	R6.10.31	誤記を訂正しています。
9	(別紙2) 機能・帳票一覧	02免除	機能ID：0260224 備考	【第1.1版】 (略) 【第1.2版】 (追加) 在学予定期間、失業年月日 (略)	【第1.1版】 (略) 【第1.2版】 (追加) 在学予定期間、失業年月日 <u>失業年月日</u> (略)	R6.10.31	誤記を訂正しています。
10	(別紙2) 機能・帳票一覧	02免除	機能ID：0260233 機能要件		<u>法定免除に係る受付処理簿を作成できること</u>	R6.10.31	前回改定時の削除もれのため、機能要件を削除しました。
11	(別紙2) 機能・帳票一覧	02免除	機能ID：0260234 要件の考え方・理由	免除理由について該当する複数の理由毎に登録できることとする。	免除理由について該当する複数の理由毎に登録できることとする。 <u>機能要件等に必要な管理項目の追加、記載を見直し。</u>	R6.10.31	誤記を訂正しています。
12	(別紙2) 機能・帳票一覧	03付加	機能ID：0260255 機能要件	付加加入に係る登録・修正・削除・照会ができること 【管理項目】 基礎年金番号、届書等種類（申出書等の名称）、受付年月日、受付場所、 <u>付加納付申出年月日/該当年月日</u> 、付加加入理由（納付申出・農業者年金資格取得）、報告対象有無区分、日本年金機構への報告年月日 ※住民記録システム連携に係る以下の項目については参照し、自動入力となされ、表示できること 個人番号、氏名（漢字・カナ・ローマ字）、性別、生年月日、住所 ※管理項目について、宛名番号による自動入力以外に、手入力も可能とする。	付加加入に係る登録・修正・削除・照会ができること 【管理項目】 基礎年金番号、届書等種類（申出書等の名称）、受付年月日、受付場所、 <u>付加納付申出年月日</u> 、付加加入理由（納付申出・農業者年金資格取得）、 <u>該当年月日</u> 、報告対象有無区分、日本年金機構への報告年月日 ※住民記録システム連携に係る以下の項目については参照し、自動入力となされ、表示できること 個人番号、氏名（漢字・カナ・ローマ字）、性別、生年月日、住所 ※管理項目について、宛名番号による自動入力以外に、手入力も可能とする。	R6.10.31	誤記を訂正しています。

国民年金システム標準仕様書【第1.2版】 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID／帳票ID	機能要件		更新日	備考
				正	誤		
13	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260272 機能要件	以下年金に係る受給年金情報を登録・追加・修正・削除・照会できること 老齢基礎年金/ 障害基礎年金 /遺族基礎年金/寡婦年金/死亡一時金/特別一時金/老齢福祉年金/特別障害給付金/未支給年金	以下年金に係る受給年金情報を登録・追加・修正・削除・照会できること 老齢基礎年金/遺族基礎年金/寡婦年金/死亡一時金/特別一時金/老齢福祉年金/特別障害給付金/未支給年金	R6.10.31	誤記を訂正しています。
14	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260272 備考	【第1.2版】 (削除) 付加年金	【第1.2版】 (削除) 付加年金、 遺族基礎年金	R6.10.31	誤記を訂正しています。
15	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260274 機能要件	裁定請求情報の登録・追加・修正・削除・照会ができること 【管理項目（共通）】 基礎年金番号、請求者氏名、年金コード、受付年月日、受付場所、裁定年月日、裁定結果、送付年月日、宛番号 【管理項目（ 遺族基礎年金 ・未支給年金・寡婦年金・死亡一時金）】 死亡者との続柄、死亡者の基礎年金番号、死亡者氏名、子の加算対象者 (略)	裁定請求情報の登録・追加・修正・削除・照会ができること 【管理項目（共通）】 基礎年金番号、請求者氏名、年金コード、受付年月日、受付場所、裁定年月日、裁定結果、送付年月日、宛番号 【管理項目（未支給年金・寡婦年金・死亡一時金）】 死亡者との続柄、死亡者の基礎年金番号、死亡者氏名、子の加算対象者 (略)	R6.10.31	誤記を訂正しています。
16	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260276 機能要件	指定された条件で抽出された年金受給者に対し、一括で給付に係る異動を行えること 【管理項目（共通）】 基礎年金番号、請求者氏名、年金コード、受付年月日、裁定年月日、裁定結果、受給資格者番号、 老齢福祉年金 の記号番号、日本年金機構への報告年月日 【管理項目（ 遺族基礎年金 ・未支給年金・寡婦年金・死亡一時金）】 死亡者との続柄、死亡者の基礎年金番号、死亡者氏名、子の加算対象者 ※住民記録システム連携に係る以下の項目については参照し、表示できること 個人番号、氏名（漢字・カナ・ローマ字）、性別、生年月日、住所	指定された条件で抽出された年金受給者に対し、一括で給付に係る異動を行えること 【管理項目（共通）】 基礎年金番号、請求者氏名、年金コード、受付年月日、裁定年月日、裁定結果、受給資格者番号、記号番号、日本年金機構への報告年月日 【管理項目（未支給年金・寡婦年金・死亡一時金）】 死亡者との続柄、死亡者の基礎年金番号、死亡者氏名、子の加算対象者 ※住民記録システム連携に係る以下の項目については参照し、表示できること 個人番号、氏名（漢字・カナ・ローマ字）、性別、生年月日、住所	R6.10.31	誤記を訂正しています。

国民年金システム標準仕様書【第1.2版】 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID／帳票ID	機能要件		更新日	備考
				正	誤		
17	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260278 機能要件	裁定請求情報に係る履歴の修正・削除・照会ができること 【管理項目（共通）】 基礎年金番号、請求者氏名、受付年月日、受付場所、裁定年月日、裁定結果、送付年月日、宛名番号、日本年金機構への報告年月日、年金コード 【管理項目（ <u>遺族基礎年金</u> ・未支給年金・寡婦年金・死亡一時金）】 死亡者との続柄、死亡者の基礎年金番号、死亡者氏名、子の加算対象者	裁定請求情報に係る履歴の修正・削除・照会ができること 【管理項目（共通）】 基礎年金番号、請求者氏名、受付年月日、受付場所、裁定年月日、裁定結果、 <u>記号番号</u> 、送付年月日、宛名番号、日本年金機構への報告年月日、年金コード 【管理項目（未支給年金・寡婦年金・死亡一時金）】 死亡者との続柄、死亡者の基礎年金番号、死亡者氏名、子の加算対象者		誤記を訂正しています。
18	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260279 機能要件	裁定請求情報に係る履歴の修正・削除・照会ができること 【管理項目】 受付番号、番号法に基づく本人確認書類提出の有無、裁定結果受理年月日、提出者への返付年月日（受付後の届書に不備等があった場合）、再受付年月日（不備訂正後の再提出があった場合）、却下通知年月日（再審査要の場合）、日本年金機構からの返戻年月日、受給資格者番号、 <u>老齢福祉年金の記号番号</u>	裁定請求情報に係る履歴の修正・削除・照会ができること 【管理項目】 受付番号、番号法に基づく本人確認書類提出の有無、裁定結果受理年月日、提出者への返付年月日（受付後の届書に不備等があった場合）、再受付年月日（不備訂正後の再提出があった場合）、却下通知年月日（再審査要の場合）、 <u>、</u> 日本年金機構からの返戻年月日、受給資格者番号	R6.10.31	誤記を訂正しています。
19	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260291 機能要件	指定された条件で抽出された年金生活者支援給付金受給者に対し、一括で給付に係る異動を行えること 【管理項目】 基礎年金番号、受付年月日、給付金種別（老齢、障害、遺族）、認定結果受理年月日、認定年月日、認定結果（支給・不支給、給付 <u>金</u> 種別、支給開始年月）、受付番号、番号法に基づく本人確認書類提出の有無、提出者への返付年月日（受付後の届書に不備等があった場合）、再受付年月日（不備訂正後の再提出があった場合）、却下通知年月日（再審査要の場合）、日本年金機構への報告年月日 (略)	指定された条件で抽出された年金生活者支援給付金受給者に対し、一括で給付に係る異動を行えること 【管理項目】 基礎年金番号、受付年月日、給付金種別（老齢、障害、遺族）、認定結果受理年月日、認定年月日、認定結果（支給・不支給、給付種別、支給開始年月）、受付番号、番号法に基づく本人確認書類提出の有無、提出者への返付年月日（受付後の届書に不備等があった場合）、再受付年月日（不備訂正後の再提出があった場合）、却下通知年月日（再審査要の場合）、日本年金機構への報告年月日 (略)	R6.10.31	誤記を訂正しています。
20	(別紙2) 機能・帳票一覧	04給付	機能ID：0260294 備考	<u>【第1.2版】</u> (変更) ・新規裁定請求者 ➡ ・新規年金請求者	<u>【第1.1版】</u> (変更) ・新規裁定請求者 ➡ ・新規年金請求者	R6.10.31	誤記を訂正しています。

国民年金システム標準仕様書【第1.2版】 正誤表

No.	資料名	該当箇所	機能ID／帳票ID	機能要件		更新日	備考
				正	誤		
21	（別紙2）機能・帳票一覧	05日本年金機構報告・日本年金機構からの情報登録	機能ID：0260299 機能要件	以下に係る異動内容について、日本年金機構報告を作成・修正・削除・照会できること 資格取得/種別変更/資格喪失/氏名変更/付加保険料納付・辞退申出/法定免除/産前産後免除/基礎年金番号通知書再交付/取得申出/喪失申出/住所変更/死亡	以下に係る異動内容について、日本年金機構報告を作成・修正・削除・照会できること 資格取得/種別変更/資格喪失/氏名変更/付加保険料納付・辞退申出/法定免除/産前産後免除/基礎年金番号通知書再交付/取得申出/喪失申出/住所変更/死亡/ <u>国籍変更</u>	R6.10.31	誤記を訂正しています。
22	（別紙2）機能・帳票一覧	05日本年金機構報告・日本年金機構からの情報登録	機能ID：0260302 機能要件	報告が必要な異動を選択して、日本年金機構への報告に必要な以下の報告書を出力できること 国民年金関係報告書/国民年金被保険者資格関係訂正・追加・取消報告書	報告が必要な異動を選択して、日本年金機構への報告に必要な以下の報告書を出力できること 国民年金関係報告書/国民年金被保険者資格関係訂正・追加・取消報告書/ <u>国民年金保険料免除・納付猶予申請書/国民年金保険料免除・納付猶予申請（市町村確認書）/国民年金保険料学生納付特例申請書/国民年金保険料学生納付特例申請（市町村確認書）</u>	R6.10.31	誤記を訂正しています。
23	（別紙3）帳票詳細一覧	国民年金被保険者関係届書（報告書）	帳票ID：0260002 No.4の備考欄	項目の出力有無が設定できること また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を選択できること	項目の出力有無が設定できること また、出力有の場合、出力する値（個人番号、基礎年金番号）を <u>個別で</u> 選択できること	R6.10.31	誤記を訂正しています。
24	（別紙3）帳票詳細一覧	国民年金関係報告書	帳票ID：0260010 No.2の備考欄	和暦表記。 <u>該当する元号コードを二桁、生年月日の年、月、日をそれぞれ二桁で表示する</u>	和暦表記	R6.10.31	和暦表記について補記をしています。